

議会だより

そでがうら

市議会



ガウラ

袖ヶ浦市マスコットキャラクター「ガウラ」

No.164

平成27年11月1日
発行:千葉県袖ヶ浦市議会

蔵波

久保田



9月定例会

平成26年度決算 結果的に健全財政を維持

2~3ページ

税金の使い道をチェック

4~5ページ

南袖用地財産取得、マイナンバー関係条例改正、補正予算

6ページ

議決結果、人権擁護委員再任

7ページ

「カフェド ぎかい」報告 見える議会へ第一歩

8~9ページ

11人が市政を問う 一般質問

10~13ページ

視察レポート~特別委員会編~

14ページ

市民からの請願・陳情

15ページ

根形ニコニコ教室議会傍聴、市議会議員補欠選挙結果

12月定例会の予定、表紙の写真から

16ページ

9月定例会

9月定例会は、9月2日から9月28日までの27日間の日程で開催されました。

条例の一部改正4件、財産の取得1件、利益の処分1件、補正予算4件、決算の認定2件、人事案件1件、請願2件、陳情3件（うち1件取下げ）、計18件の案件について審議しました。そのほか、報告が2件ありました。

財政調整基金 取り崩し無し

結果的に健全な 財政運営を維持

平成26年度決算について、9月17日・18日の2日間にわたり決算審査特別委員会で審査を行い、一般会計・各特別会計・水道事業会計決算について認定しました。

当初予算としては過去最大規模であった一般会計予算は、さらに5億5千万円近く増額され、歳出決算となりました。

当初予算編成時に、財政調整基金から6億2千万円の取り崩し予定でしたが、市税、分担金・負担金、繰越金などの歳入が予算編成時より増加したことから、財政調整基金を取り崩さずに、さらに6億円の積み立てを行い、同基金残高は39億円と増加しました。



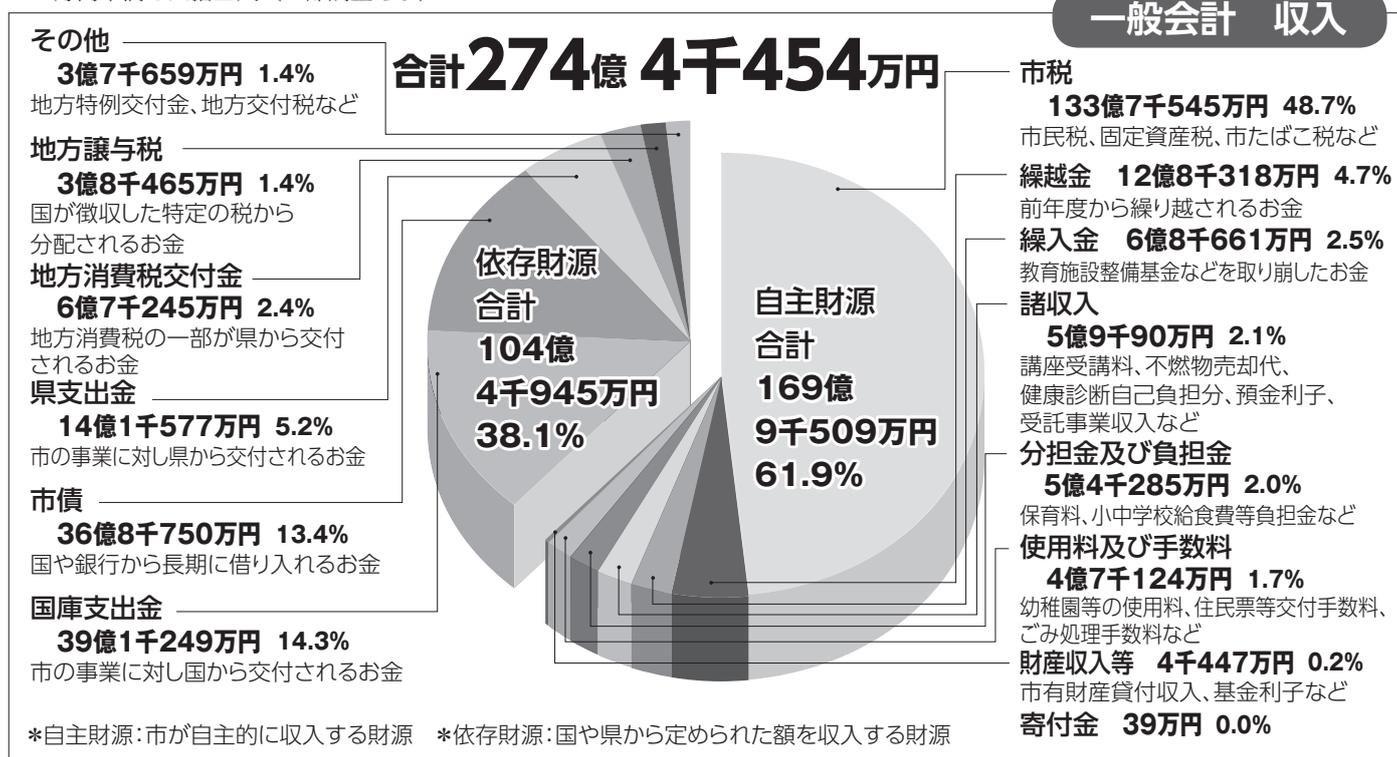
H26年度に利用開始した
新袖ヶ浦駅舎
南口の工事もうすぐ完成です

賛成討論



厳しい経済情勢の中、各分野における福祉施策、市民の健康保持・増進や衛生向上に努め、また一方では、観光振興を図り、駅舎整備、給食センターの完成など施設環境、交通利便性の向上に向けた事業推進を図っている。市民福祉の向上と着実な社会資本整備に取り組みているのでこの決算に賛成する。

※1万円未満は四捨五入（一部調整あり）



平成26年度決算を認定

実質単年度収支黒字

法人市民税、固定資産税など **市税5億8千万円増** (当初予算比)

【平成26年度 特別会計歳入歳出決算状況】

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	74億3747万円	70億9237万円
後期高齢者医療	4億3235万円	4億3096万円
介護保険	34億114万円	33億3364万円
農業集落排水事業	6億3866万円	6億3754万円
公共下水道事業	14億5848万円	14億5270万円

※特別会計とは、一般会計に対し、特定事業など収入・支出を個別に処理する会計のことです。

実質単年度収支とは？
単年度収支(前年度からの増減)に財政調整基金の増減額を加えたもの。
黒字であれば前年より貯蓄が増加、赤字であればそれだけ貯蓄を減らして運営していることがわかる。

市債残高は増加
実質単年度収支は2年連続赤字となっていました。平成26年度決算において黒字となり、財政力指数も1・051から1・069に微かながら上昇しました。大型公共事業の実施等により、一般会計の市債の残高は、平成25年度決算より27億3千895万円増加し、133億9千875万円と年々増加しています。

【平成26年度 水道事業会計決算状況】

区分	収入	支出
収益的収入及び支出	19億7711万円	19億7963万円
資本的収入及び支出	4億3942万円	9億3429万円

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する4億9487万円は過年度損益勘定留保資金及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

反対討論
市は「平成29年度までに58億円の税収が不足する」として「持続可能な財政構造確立のための集中的取組み」などで市民サービス削減を進めたが、実際には景気動向の変化による「上振れ」もあり、税収の見通しがずれてきた。しかし、平成26年度中にこの取り組みに対する組織的な検討の形跡はない。福祉施策を削減し、開発は推進するような姿勢は改めるべきであり、この決算には反対する。



※1万円未満は四捨五入(一部調整あり)

一般会計 支出

合計**266億6千958万円**

維持補修費

1億8千255万円 0.7%

道路や橋梁、学校、庁舎などの維持補修

投資及び出資金・貸付金

2億4千501万円 0.9%

奨学資金貸付金、高齢者等住宅整備資金貸付金、中小企業融資資金貸付金など

繰出金

5億2千110万円 1.9%

一般会計から公営企業会計へ支出するお金

積立金

6億4千417万円 2.4%

財政調整基金積立金など

経常的繰出金

11億9千218万円 4.5%

一般会計から国民健康保険、介護保険などの特別会計へ支出するお金

補助費等

19億6千114万円 7.4%

補助金、交付金、負担金など

物件費

42億6千219万円 16.0%

委託料、需用費など

その他の経費
合計
90億834万円
33.8%

義務的経費
合計
105億4千158万円
39.5%

投資的経費
合計
71億1千966万円
26.7%

人件費

53億6千419万円 20.1%

職員給与、共済組合負担金、議員報酬など

扶助費

40億9千645万円 15.4%

児童福祉、高齢者福祉、生活保護など

公債費

10億8千94万円 4.0%

地方債の元金・利子償還金

普通建設事業費

70億9千629万円 26.6%

道路や公共施設などの建設費

災害復旧事業費

2千337万円 0.1%

*義務的経費: 支出が義務付けられ、任意に節減できない経費 *投資的経費: 施設整備など、財産として将来的に残るものにかかる経費

税金の使い道をチェック!

皆さんが納めた税金が効率的に使われたか、決算審査特別委員会で確認しました。決算審査特別委員会での質疑を抜粋して掲載しています。会議録は11月頃ホームページに掲載予定です。

一般会計

【企画・財政】

Q 法人市民税がプラスとなっていて、法改正で一部国税化する影響は。

A 事業年度の関係でH27年度決算から影響があると思われず。

Q アクアラインマラソンの成果は。

A 広報、各種イベント、ガイドブック作成、PR大使の任命などを行い、市の良さを市内外にPRできました。

【防災・消防】

Q 女性消防団をもっと増員しないか。



A 活躍の場を増やし、増員していきたくと考えています。

Q 常総市の水害など自然災害が増えている。

A 防災無線だけでなく、生活安全メールをもっと広く周知し活用したほうが良い。登録状況は。登録数8千103人です。毎年増加傾向にあります。

携帯電話用ホームページにアクセスして登録する

1. 携帯電話用ホームページ「マイタウン検索通信」へアクセスして、「メールサービス登録」を選び、案内にしたがって手続きする。マイタウン検索通信のURL: <http://www.kanro.jp/soodama/>、マイタウン検索通信のQRコード

空メールを送信して登録する

1. 直接空メールを送信する。

空メール送信先のメールアドレス: t26000001@kanro.jp

生活安全メールを登録しましょう!

【市民生活】

Q がん検診受診率を上げるための方策は。

A 受診年齢到達者への個別通知、夜間休日の検診、乳がん検診での保育などを行っています。

Q 消費生活相談の内容について。

A 架空請求、アダルトサイトのワンクリック請求等の相談が多くなっています。相談員が間に入り28件解決しました。弁護士を紹介した例もあります。

Q 幼保一元化の検討は。

A 昭和や平川など地区ごとに課題を抱えているので、庁内で検討を進めています。

【福祉】

Q 難病患者療養見舞金の決算額減の理由は。

A H27年7月から対象疾患が増加するため、持続可能な取組みの一環で支給回数を1回減らしました。

Q ガンリン券の廃止。利用者からの苦情は。

A H26年度当初は苦情もありましたが、福祉タクシー券の利用可能枚数を増加するなど、改正内容を説明して理解を求めています。

Q 世代間支え合い家族支援事業の状況は。

A 新築での近居4件、新築での同居3件、増築での同居1件、同居のための転居2件で助成金を交付しました。

【産業・環境】

Q 椎の森工業団地の企業誘致の状況は。

A ヒアリングを行ったのは、飲料製造1社と電気供給業2社です。問い合わせは10社を超えています。

Q ゴミの排出量が減少しているが、事業費が増加している理由は。

A KCSへの委託料は、前々年度のゴミの量で算定しているため増加しています。

【教育・生涯学習】

Q 小学校自然体験学習の費用と継続の必要性について。

A 助成費は、総額の半分で1人7千円が上

限です。思いやり、協調性、忍耐力を育む事業なので継続したいと考えています。

Q 放課後子ども教室の今後の設置予定は。

A 現在昭和小と長浦小のみですが、双方の実施方法を検討し、他校へ広げていきたいと考えています。

Q 図書館の書籍廃棄前にデータ化をしないか。

A 情報価値が無くなったものや改訂版が出たものを中心のためデータ化は考えていません。

Q 図書館にWi-Fi環境を充実させ、タブレットなどが使用できるように検討しないか。

A 国会図書館のデジタル化した図書の見覧なども備え付けのパソコンから閲覧できるため、現在は考えていません。

Q 山野貝塚保存活用事業とは。

A 価値ある遺跡のため、現在国指定の史跡とするため調査を行っています。将来的に史跡公園のように整備していきたいと考えています。



平成4年度に発掘された住居跡(山野貝塚)

国保会計

Q 国保給付金が減少している理由は。

A 保険給付費が対前年度を下回ったため、給付費が減少しました。被保険者が減少傾向で、後期高齢者医療保険や再雇用による社会保険への移行が考えられます。

Q H26年度は繰越金が出ている。国保税引き下げを検討しないか。

A 構造的な課題があるため、引き下げは検討していません。

Q 収納率向上のためクレジットカードでの納税を検討しないか。

A 納税者負担の手数料単価が高いため現段階では考えていません。

後期高齢会計

Q 賦課限度額の上限を14万円から16万円に改正したが、増収は。

A 68万円増です。

介護会計

Q 収入未済額の増加は。

A 対前年度204万円弱の増加。多税目の滞納者が多くなっています。

下水道会計

Q 下水道未接続世帯への戸別訪問の方法について。

A 横田地区を重点的に休日訪問しました。公民館まつりなどで下水道のPRを積極的に行っています。

Q 根形小と長浦小にマンホールトイレを設置しているが、今後の予定は。

A H27年度は奈良輪小と中川小に設置し、順次他の学校にも設置予定です。



この小さい穴の上に下水道直結式トイレを設置して使います

水道会計

Q 水需要が減っている。水道料金の改定は。

A 袖ヶ浦駅海側や蔵波中学校周辺の開発で加入金等が増加しています。一般会計からの繰入が必要ですが、今後4年間は改定無しで考えています。

決算審査特別委員会	委員長	長谷川重義	
	副委員長	鈴木 憲雄	
	委員	篠原 幸一 佐久間 清 篠崎 龍夫 笹生 猛 篠崎 典之	村田 稔 前田美智江 佐藤 麗子 田邊 恒生

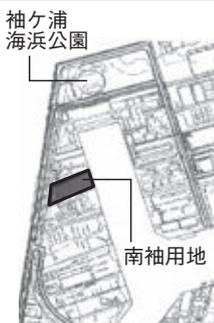
マイナンバー制度と南袖火葬場用地で賛否

南袖用地財産取得

火葬場建設は

南袖火葬場建設用地の買い戻しによる財産取得が上程され、賛成多数で可決されました。

この財産取得は、火葬場建設用地として平成11年に市土地開発公社が取得した土地を、今後市が活用していくために買い戻すものです。



賛成討論



未利用のまま16年が経過。新たな活用方策として、賃貸料や税収、雇用の確保に繋がっていくため賛成。

反対討論



6月議会での指摘内容と同じ。状況も変化していないし市民への説明も十分でない。市民説明会も1週間前に急に知らせて参加者は非常に少なかったと聞く。今このタイミングで買戻しを行うのは反対。

今定例会での火葬場建設関係の動き

- ・ 全員協議会で、火葬場共同建設覚書案について執行部より説明。
- ・ 総務企画常任委員会では、火葬場建設の経緯について市民へ説明責任を求め、執行部は9月に市民説明会を開催する事を報告した。
- ・ 建設経済常任委員会では、所管事務調査を実施し、火葬場の4市での共同建設や袖ヶ浦市の今後の動向について質疑を行った。

手数料条例・個人情報保護条例改正

マイナンバー関係

2議案について、賛成多数で可決されました。

マイナンバー法に伴い通知カードの再交付等に係る手数料を定めたものと、本市が保有する特定個人情報について、番号法と同様の保護措置等を講ずるための改正です。

賛成討論



マイナンバー制度が10月5日から開始することに伴って、通知カードなどに関する改正及び特定個人情報や情報提供等に関する改正を行うため、この条例改正に賛成する。

反対討論



利便性といっても年数えるほどの手続きの一部が省略できる程度。メリットよりも多額の税金をつぎ込み、大量の個人情報への漏えい、企業や自治体の整備・体制確保が重い負担となるため、改正には反対する。

平成27年度補正予算(第2号)

論点はマイナンバーと南袖火葬場用地

平成27年度補正予算が、賛成多数で可決されました。主な歳出は財政調整基金への積立、法人市民税の還付金、マイナンバー制度に係る戸籍住基事務費、雨水マンホール改修費などです。マイナンバー制度関係費と南袖用地の企業誘致推進事業費について反対討論がありました。

賛成討論



◆補正の主な財源は国庫支出金、前年度繰越金、市債などで、歳出補正内容は行政運営上必要な内容のため、委員会での採決は否決だが賛成する。

◆マイナンバー制度関連条例が可決されたための必要な予算措置。南袖用地も早期に活用し、貸付料や税収等の財源確保や雇用の確保に繋げようとするものなので賛成する。

反対討論



◆火葬場建設について、南袖用地の本来の目的である火葬場建設の方向性がはっきりせず、結論が出ていない中で、目的をもって取得した用地を用途変更し、先行して企業誘致を行うのは時期尚早。目的を達成してから予算計上すべきと考えるので反対する。

◆マイナンバー制度は、社会保障を権利ではなく、納税の対価に変えようとし、個人情報報が流出した場合の影響は計り知れない。3兆円市場と言われるマイナンバー制度に利益があるのは財界と大企業ばかり。他の補正予算は賛成だが、マイナンバー制度関連予算が含まれるため反対する。

平成27年9月定例会の議決結果

9月定例会では、議案10件、認定2件、諮問1件について決議し、原案のとおり可決されました。また、請願2件、陳情2件について決議し、1件が採択され、3件が不採択となりました。そのうち賛否が分かれた案件は8件でした。

◆賛否が分かれた案件

議案名	議決結果	付託委員会	粕谷智浩	在原直樹	小国勇	笹生典之	緒方妙子	篠原幸一	村田稔	鈴木憲雄	佐久間清	前田美智江	長谷川重義	篠崎龍夫	茂木芳和	肋波久子	佐藤麗子	笹生猛	榎本雅司	阿津文男	田邊恒生	塚本幸子	篠崎典之	渡辺盛(議長)	
手数料条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得(メモリアルパーク(火葬場)建設事業用地)	原案可決	-	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
平成27年度一般会計補正予算(第2号)	原案可決	総務	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定	原案認定	決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
安全保障関連2法案の廃案を求める意見書採択についての請願書	不採択	総務	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○
JR路線の利便性向上と地域住民の足確保に関する陳情	不採択	総務	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	●	○	○
緊急に介護報酬の再改定を求める陳情書	不採択	文教	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○

- ◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。
- ◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び『～について』は省略表示してあります。
- ◆福原孝彦議員は8月31日付で議員を辞職しました。

○ = 原案賛成 ● = 原案反対

全会一致で原案可決・認定・採択・同意された案件

- 職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 市営住宅条例の一部を改正する条例の制定
- 平成26年度水道事業会計利益の処分
- 平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 平成27年度介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 平成27年度水道事業会計補正予算(第1号)
- 平成26年度水道事業会計決算の認定
- 平岡大排水路の整備に関する請願書
- 人権擁護委員の推薦(村越のり子氏(再任))
- ※ 「安保関連法案の慎重審議を求める意見書提出を求める陳情」は、9月24日陳情人から取下げられました。

詳細については袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp>

議会事務局 ☎ (62) 3450 (直通)



▲議決結果はこちらから

人権擁護委員3氏が再任



小倉正敬さん 田代悦子さん 稲垣昭彦さん

平成27年9月30日をもって任期満了となる人権擁護委員の小倉正敬さん、田代悦子さん、稲垣昭彦さん、3氏の再任が6月定例会において全員賛成で同意されました。任期は平成27年10月1日から3年間です。

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱されます。人権が尊重される社会を目指して、相談業務と啓発活動を行っています。袖ヶ浦市では8人の委員が活動しています。

市民と議員の意見交換会

見える議会へ第一歩



Café de ぎかい

平成 27 年 8 月 22 日 土曜日 市民会館レストランホールで開催

開催前には「参加者と議員で 50 名位になれば」と思っていたのですが、高校生を含む**総勢75名**（うち議員 19 名）と、予想を大幅に上回る人数で開催する事ができました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



たくさんのご意見、ご感想をいただきました



今回のテーマ

- ◆議会ってどう見えますか？どんなイメージですか？
- ◆どうしたら、まちづくりに多くの人に参加しやすくなりますか。
- ◆こんな袖ヶ浦にしたい！
`どうすればもっと魅力的にこれからもずっと住みたいまちにできるかな、



模造紙には、自由にみんなで話したことを書いていきます



まずはじゃんけんでリラックス



合間でお茶を飲んだり、お菓子をつまんだり



概ね市民 4 人+議員 2 人のグループでテーマに沿って話します

袖ヶ浦市のこれからを語る

なぜcafé de ぎかい？

平成 24 年に設置された議会改革特別委員会で「議会の活動が市民に伝わっていない」という共通認識を確認し、「市民と向き合う機会を創ろう」ということになりました。その後設置された、議会改革推進特別委員会で議論、視察、研究を重ね、ワールドカフェ方式で意見交換会を行うことになりました。カフェドぎかいを通してみなさんの生の声を聴き、その声を議会活動に活かしていきたいと思えます。この対話を通じて、議会の存在を身近に感じてもらいたいと考えています。

名前の由来は「気楽に・気軽に・楽しく」!

意見交換会の実施が決まり、会の名前を考えました。「市民との意見交換会」では堅苦しい、もっと親しみやすい名前の方がいい、と議論を重ねました。しかし、なかなか良い案が浮かびませんでした。

委員会終了後に、ふと「横文字ってどうかな」という話から、「café de ぎかい」という名前が生まれました。カフェで友達同士が、気楽に気軽に話すような雰囲気でき意見交換できたらとの願いからのネーミングです。



café de ぎかい と久慈市議会

ワールドカフェ方式は、友好議会である久慈市議会の意見交換会「かだって会議」で取り入れている手法で、情報交換を通して、袖ヶ浦市議会でも取り入れることになりました。

久慈市とは、日本初の「議会同士の友好関係」を結んだ友好議会です。

岩手県久慈市
北限の海女
イメージキャラクター
「アマリン」



ワールドカフェ 方式ってなに?

知識や知恵は、会議室の中でなく、人々がオープンに話し、自由にネットワークを築くことのできる『カフェ』のような空間でこそ生まれるという考えに基づいた話し合いの手法です。



袖ヶ浦高校の生徒も参加してくれました
来年6月以降 選挙権年齢が18歳以上に引き下げられます

感想をいただきました

こんなに身近で
要望等を言える
場所は他に無い

世代・地域をこえて
意見が聞けて良かった

初めて袖ヶ浦の政治
や経済の状態を知る
ことができました

袖ヶ浦の子ども達も
たくさん参加してほしい

若い人が
集まるような
袖ヶ浦市に!

悩みや要望を真摯に受け止め、策を考える様子が深く印象に残った

各議員さんと
身近に話せて
良かった

高校生の参加が
良かった

テーマの内容が広
すぎる。事前に知
らせてほしい

遠く、あいまいな存在
だった議員さんと話
しできて良かった

参加している全員の
意見が参考になった

クエスチョンタイ
ムが欲しかった

議会が橋渡し
として開催して
いてほしい

いつも会えない
人といろいろな話
ができた

次回の開催では、「テーマを絞る」「各地区を回る」「参加者の募集方法を検討する」など、議会改革推進特別委員会にて検証し、次のカフェドぎかいに活かしていきたいと考えています。

〜次回の開催まで〜期待〜

まだまだ改善点はありませんが、参加者からも続けてほしいという意見を聞くことができ、とても有意義な時間となりました。

●議員がしゃべりすぎた。どうまとめて返すかが大切。
●まだまだ改善点はありませんが、参加者からも続けてほしいという意見を聞くことができ、とても有意義な時間となりました。

First 「カフェドぎかい」終了

●初めてのカフェドぎかいを終えて、議員からもいろいろな意見が出ました。
●思ったより参加者が多く、とても良かった。
●議員と市民が直接語り合えたことが大きな成果があるのは良い。

11人が市政を問う

一般質問

一般質問とは、市政のあらゆる疑問について、本会議の場で、市に対し議員が質問や提案を行うものです。
議員本人がQ&Aを要約し、作成した原稿を登壇順に掲載しています。未掲載の内容も含め、一般質問の様子をホームページで録画配信中ですのでご覧ください。
会議録は12月頃掲載予定です。



在原 直樹 議員 (創袖クラブ)



・ドクターヘリの着陸場について
・18歳選挙権への対応について

ドクターヘリの着陸場所について

Q ドクターヘリの着陸場所が、市内に何カ所指定されているか。

A 現在、市内の公共の運動場、公園、小中学校の校庭や、民間の施設等の中から25カ所指定されています。

Q 土のグラウンドでの離着陸では、消防隊による散水を行うが、蔵波川調整池やのぞみ野サッカー場等は、散水の必要がなく早く着陸できると思う。今後は優先的に使用していかないか。

A 指定管理者が常駐していないなかったり、侵入防止柵が施錠されていて使用できるまでに時間を要することから、直近の場所を使用しています。なお、直近の離着陸場所が使用できない場合は活

用します。

18歳選挙権への対応について

Q 本庁の期日前投票所は駅から近く便利だが、最上階にあるため投票しづらい。今ある環境でも改善の余地があると思うが、1階ロビーなどに期日前投票所を設置できないか。

A 1階ロビーでの期日前投票所開設は、利便性の向上につながるかと判断します。しかしながら、部屋を設けるだけの十分な広さがなく、投票時の秘密保持や公正さを確保することができない状況です。このようなことから、今後予定される庁舎整備に併せ、改善する方策について検討します。

前田 美智江 議員 (公明党)



・東京オリンピック・パラリンピック(オリパラ)に向けた取り組みについて
・環境行政について

東京オリパラ開催を契機に我がまちを元気に！

Q 県内外の観光客を呼び込むための魅力ある観光地づくりをどう進めていくか伺う。

A インターネット等による情報発信に努め、市内回遊策を図ります。また「袖ヶ浦魅力発見バスター」も引き続き実施します。

Q 障害者スポーツ環境充実のため、必要に応じて誰にでも使い易い施設に改修すべきでは。

A 使いづらい所は順次修繕等を行います。

Q 国際社会で活躍する人材の育成を図る中、小中学校でもオリパラ教育に取り組まないか伺う。

A 文科省でもオリパラ教育について審議している認識していますので、今後それに沿って

取り組んでいきます。

地球温暖化を意識した省エネ対策の推進を！

Q 公共施設・街灯などへのLED化推進について伺う。

A 電気料の削減と照明の長寿命化を図るため、新規設置と、灯具などの交換が必要な際にLED化を図っています。防犯灯については、現時点で全灯LED化は考えておりませんが、他市の事例を調査しながらLED化の検討を進めます。

Q 小型家電リサイクル回収の普及・啓発を伺う。

A イベント回収実施にあたって、広報紙やHPなどで啓発を行います。又、年度内に市内3カ所でボックス回収を行い、普及啓発をしていきます。



粕谷 智浩 議員 (新風会)

・出口市長3期目出馬表明について

Q 出口市長3期目出馬表明について

A 市民との約束(マニフェスト)は果たされたか伺う。

Q 現時点においては21の取り組み項目のうち17項目、およそ80%の項目について順調に実施され、具体的な実施効果が上がったと考えています。

Q 市長就任から過去8年間を振り返り、市長の自己評価を伺う。

A 厳しい経済状況の中、取り組むべきものは積極的に取り組んできました。成果として全国的に人口が減少する中、本市は人口が微増していることなど市民のために常に前進してきたものと自負しています。

Q 過去8年間で木更津市は人口が約1万人

増加したが、この差についてどう考えるか伺う。

A 木更津市内各地で区画整理事業が進められており、住宅地の供給体制が整えられてきたこと、本市の住宅地と比べると地価が安い、区画整理地内に商業施設の集積がある、またアクアライオン値下げ継続などが要因であると考えています。

Q 人口増が期待できる袖ヶ浦駅海側地区の中の、第2工区から高須地区への接続は歩道のみだが、いつ整備するのか伺う。

A 区画整理事業の完成後に早々に整備できるように検討していきます。また南袖に向けての延伸計画も関連事業の状況を見て、早期整備が図れるよう次期実施計画へ提案をしていきます。

過去8年間で木更津市は人口が約1万人



篠崎 龍夫 議員 (新政会)

・感震ブレイカーの設置促進
・感震ブレイカーの設置促進を
・停電のない街への申し入れを
・市民への省エネの働きかけを

Q 感震ブレイカーの設置促進を

A 地震が発生したとき、火災の発生による2次災害が怖い。それを防ぐために、各家庭の分電盤に、大きな地震が発生したときに元電源を切る、感震ブレイカーを設置することが有効になる。設置に補助を出して、促進を図らないか。

Q 補助は考えていません。自助の観点から、感震ブレイカーに対する認識を高め、普及促進に向けていきます。

Q 8月に、福王台、奈良輪地区で、2度の停電が発生した。最初は、暑い真夜中であり、クーラーも止まり、熱中症も懸念された。停電のない街への改善を求める。

8月に、福王台、奈良輪地区で、2度の停電が発生した。最初は、暑い真夜中であり、クーラーも止まり、熱中症も懸念された。停電のない街への改善を求める。

Q 今回の停電は、高圧線の不具合で、復旧とともに、同様の設備の点検を行いました。事業者への停電のない街への申し入れと、市民に対し、倒木による停電を防ぐため、樹木の適正管理をす

A 今回の停電は、高圧線の不具合で、復旧とともに、同様の設備の点検を行いました。事業者への停電のない街への申し入れと、市民に対し、倒木による停電を防ぐため、樹木の適正管理をす

Q 市民への省エネの働きかけを

A 台風の大型化や竜巻の多発は、人間が作り出した地球温暖化が大きくかかわっている。市民への働きかけを推進し、家庭でできる省エネ活動や省エネ指導などを行っていかないか。

市民向けの環境学習講座を継続するとともに、環境省の家庭エコ診断の市民への周知普及を行います。ごみの発生自体の抑制と再利用にも力を入れていきます。



田邊 恒生 議員 (市民クラブ)

・今秋の市長選挙でのマニフェストについて
・第3期実施計画策定に向けた取り組みについて

Q 第3期実施計画策定に向けた取り組みについて

A 長浦駅前通りの電線地中化はH31年度までに着手する路線として位置付けていますが、事業費は袖ヶ浦駅前通りを参考にすると9億円程度と予想され、近年、国の補助金が大幅に減額され

Q 道路網の整備について伺う。

A 平成通りさつき台郵便局前の右折レーン設置については、近接する交差点の中央分離帯閉鎖等の課題も含め整備について検討しているところです。

Q 工事費高騰が続く中、庁舎整備の計画は延期しないか伺う。

A 「庁舎整備基本計画」では既存庁舎は耐震性が低く老朽化が進

Q 産業振興ビジョンの推進について伺う。

A 農畜産物のブランド化については、観光施設や集客イベントを活用したPRについて、生産団体と連携しながら推進します。6次産業化、農家レストラン整備支援事業については先進事例などを参考に支援方法を決定し、意欲ある事業者の発掘と合わせ、H29年度からの具体的な事業支援に取り組んでいきます。

「庁舎整備基本計画」では既存庁舎は耐震性が低く老朽化が進

緒方 妙子 議員

(公明党)



・健康福祉について
・公民連携と公共施設等総合管理
計画について

健康福祉について

Q 乳幼児へのロタウイルスワクチン接種の公費助成をしないか。

A 厚生労働省の動向を注視していきます。

Q 高齢者肺炎球菌の接種通知に予診票を同封しない理由は。

A 再接種防止のため、来庁にて確認します。

Q 接種漏れを防ぐために再通知をしないか。

A 任意の自費接種や自己判断の未接種もあり再通知は行いません。

Q 健康マイレージ制度の導入について。

A H28年度の実施に向けて検討しています。

Q マイレージ制度検討の内容について伺う。

A 30歳以上を対象に健診等の受診をポイント換算し、特典を設けます。

公民連携について

Q 公民連携への市長の考えと本市の取組み。

A 企業等の創意工夫や資金の活用、連携した取組みは重要です。

A 本市においては、PFI活用ガイドラインによる検討を義務付けています。

Q 指定管理者制度による効果を伺う。

A 制度導入後から約5億8千9百万円を削減。

A 指定管理者による自主事業は市民に好評です。

Q 指定管理の客観的な点検評価の実施は。

A 先進自治体の事例を調査、研究します。

Q 規制緩和の取組みによる有形、無形資産の有効活用をしないか。

A 必要に応じて、国や県への規制緩和について要望していきます。

榎本 雅司 議員

(創袖クラブ)



・安心・安全なまちづくり
・空き家対策等の取り組みについて

安心・安全なまちづくり

Q 登下校の安全について、学校でどのような指導をしているか伺う。

A 防犯ブザーの確認と実演指導、また不審者に遭遇した際の具体的な行動の指導、さらに学校安全メールを配信して注意喚起をしています。

Q ICタグにより、子どもが校門や通学路のポイント通過時に保護者へ自動通知したり、GPS機能により位置を把握できる「児童見守りシステム」を導入しないか。

A 安全システムの技術進歩は目まぐるしく、今後様々な面から調査研究をしていきます。

Q 街頭防犯カメラを袖ヶ浦駅前と長浦駅前に1台ずつ設置し、今後の計画を作るといふこと

だが、平川地区での設置見込みを伺う。

A 平川地区を含め市内の主要箇所に設置を進める方向で検討します。

Q 空き家対策等の取り組み

A 所有者に具体的にどのような改善指導を行っているか伺う。

Q 調査を行って文書や直接連絡を取り指導し、またシルバー人材センターを紹介しています。

Q 空き家の実態調査と対策計画を伺う。

A 実態調査と所有者への意向調査を行い、対策計画として、方針や期間、特定空き家基準を策定し、指導します。

Q 空き家バンク制度の開始時期を伺う。

A 空き家バンク制度はH28年度運用開始を目標としています。

小国 勇 議員

(志清会)



・安心、安全な通学路の整備について
・環境安全対策について

安心安全な通学路整備について

Q 県道横田停車場上泉線の歩道整備の進捗状況及び今後のスケジュールについて。

A 本年度は路線測量、道路詳細設計を行い来年度については、用地の境界立ち会いを実施予定です。

Q 県道長浦上総線阿部地区の幅員減少地域の拡幅整備について。

A 拡幅整備については、沿道の地権者の皆様の意向を確認しながら検討していきます。

Q 市道川原井林線の、幽谷分校付近の幅員減少地域における、安全対策及び道路拡幅工事の整備について。

A 路肩付近に緑色の歩行帯を設けることや、幅員減少の警戒標識を設

環境保全について

Q 高谷地区の残土埋立予定地の現状は。

A 県から補正指示を受けており、許可申請は受理しておりません。

Q 川原井表場地先の、太陽光発電設置の為に盛土工事に係る本市の対応は。

A H26年6月に現地を確認したところ、改良土の搬入が確認されたことから、市では週6回のパトロールを継続しており、違法性のある搬入がされていないか監視をしています。

鈴木 憲雄 議員

(新風会)



・産業振興ビジョン、前期アクションプランから
・産業振興ビジョン、前期アクションプランについて
・袖ヶ浦駅海側土地区画整理事業の進捗状況について

Q 産業振興ビジョン、前期アクションプランから

Q 農業情勢の推移について。

A 農家数の減少と高年齢化の進行、耕地面積の減少が進んでいます。

Q 人・農地プランの作成と推進について。

A 地域農業の将来のあり方を計画するもので、2地区で作成済みです。

Q 6次産業化の推進について。

A すでに2件の事例があり、県のサポートセンター活用などで、事業支援に取り組みます。

Q グリーンツーリズムの推進について。

A 体験農園などの支援を通じて、観光施設との連携、観光客の誘致に取り組みます。

Q 農工商観光業の連携、交流促進について。

A 意見交換、情報共有の機会や、場所の提供に取り組みたいと思います。

Q シティセールスの推進について。

A 本市の魅力をもっとPRするプロモーションのツールとして、映像などの作成を進めています。

Q 袖ヶ浦駅海側土地区画整理事業から

Q 周辺幹線道路の整備状況について。

A JR内房線立体交差点はH28年度完成見込みです。また、西内河根場線の予備設計などを行っています。

Q 区画整理地区のインフラ等整備について。

A 上下水道、ガスなどはH28年度までに完了、公園はH32年度までに6ヶ所を整備予定、商業街区はマンションやスパー等の出店を調整中です。

Q 有料化でがん検診受診率低下など影響がある。現実経済変化に

篠崎 典之 議員

(日本共産党袖ヶ浦市議団)



・市の財政運営について
・1回5千4百円の負担となる小児医療への「時間外選定療養費」の導入など医療行政について
・市長の政治姿勢について

Q 58億円収収不足表明は撤回を

Q 平成29年度までに58億円の収収不足

A 元に戻さないか。

Q 緩やかな景気回復基調を背景に市税収入

A 取支が上振れし、財政全般は改善していると思えますが、不確定要素が残り、現段階で元に戻す考えはありません。

Q 58億円不足を理由に福祉等を削減した。

A 上振れによる見直しを市役所として検討したのか。

Q H26年度は、*合議体等での協議はしていません。

A 有料化でがん検診受診率低下など影響がある。現実経済変化に

Q 子どもの時間外診療負担増は中止要請を

A じて軌道修正を表明しないか。

Q 有料化しても受診率は上位でした。少子

A 高齢化に備え、制度見直しで長期財源確保のため財政改革に取り組んできました。

Q 君津中央病院で10月

A から、中学生以下の乳幼児等が診療時間外に受診して、軽症の場合に1回5千4百円の負担を求めると急である。

Q 中止撤回を求めないか。

A 医師不足のもと導入はやむを得ないもので、当面中止の申し入れは考えておりません。

Q 有料化でがん検診受診率低下など影響がある。現実経済変化に

A 合議体とは、複数の構成員で、その意思を決定する組織体。

Q 外来種被害防止計画について

佐藤 麗子 議員

(志清会)



・外来種被害防止行動について
・学校及び幼稚園、保育園等の環境について

Q 外来種被害防止計画について

Q 本市で問題になって

A クビシンなどの外来種について、これ以上被害が拡大しない為に、悪影響を及ぼす恐れのある外来種を入れない、飼養・栽培している外来種を適切に管理し捨てない、既にある外来種を他地域に広げないことが重要である。

Q まずは現状を把握することが必要だが、本市の被害状況及び、外来種の種類、生息場所の把握は

A きちんとできているのか。これまで具体的にどのような対策を行ってきたのか。また、今後の対策について条例の制定、侵略的外来種リストの作成や

Q 市民に対する広報についてどのように行っているのか、近隣市との連携は

A どうなっているのか伺う。

Q 問題となっているアライグマは市内全域

A に生息が確認されていますが、生息数は把握できていません。農作物の被害額はH26年度で約200万円です。これまで行っている対策は、計画に基づき、年間を通して箱罠によるアライグマの捕獲、処分を進めており、H26年度は73頭捕獲しました。その他の特定外来生物は、発見の報告があり次第駆除を行っています。今後、新たに条例を制定し規制したり、侵略的外来種リストを作成する考えはありませんが、外来生物の取扱いや発見時の対策を広く市民に発信し、外来生物拡散防止や駆除に努めたいと考えています。近隣市との連携は情報共有を中心に進めます。



より良い議会・より良いまちづくりへ

視察レポート ~特別委員会編~

議運・広報

5月19日～20日

新潟県聖籠町 議会だよりの編集について
新潟県上越市 議会運営について

議会運営委員会、議会広報特別委員会

^{せいりゅう}聖籠町議会は、平成26年度全国町村議会だよりにコンテストで10位入賞。編集会議は1号につき4回開催し、紙面のレイアウトや原稿、掲載する写真もすべて広報委員で行っている。事前に当市の議会だよりを送付し、評価を伺ったところ、厳しい意見とともに有意義な指摘をいただき、今後の発行に活かしていきたいと感じた。



上越市議会は、議会基本条例を柱として議会改革を進めており、定期的に見直しを行っている。議員間討議や議会報告会の実施、ユーストリームでの委員会中継やフェイスブックによる情報発信も行っている。上越市は14市町村が合併したことから、人口が集中している地域だけが良くなるのではなく、市全体が良くなるよう、議会が市民の意見を取り上げていく仕組みを作っていきたいとのことだった。



7月6日～7日

北海道芽室町
北海道帯広市

住民意見交換会、議員研修会 ほか
議会からの政策提案の取り組み、
市民意見交換会ほか

議会改革

議会改革推進特別委員会



芽室町議会の皆さんと

^{めむろ}芽室町議会は、早稲田大学マニフェスト研究所2014年の議会改革度ランキングで1位となった。視察では、「芽室町議会の日本一である理由」を見たいと思い伺った。未来に向かって議会が一丸となった姿に「地方議会の新たな可能性」を見い出した。



帯広市議会は、改革項目を議会基本条例に盛り込み、条例に沿って改革項目を実践する「条例先行」で改革を進めていた。「条例先行」で改革を進める問題点や改革を実践した中での問題点などを視察した。

今回の視察は、Café de ぎかいの開催に大きく影響を与えた視察となった。

環境・災害

環境・災害対策特別委員会

7月2日～3日

九州電力株式会社松浦発電所（長崎県松浦市）

概要、環境保全対策、危機管理体制について
佐賀県唐津市 再生可能エネルギーの取り組みについて

九州電力松浦発電所は、石炭を燃料とし、平成元年に創業した。特に国際環境保護賞や電力会社初となるISO認証を取得するなど環境対策に取り組んでいる。電力自由化に伴い2020年中頃から本市に操業予定の千葉袖ヶ浦エナジー（九州電力、出光興産、東京ガスの合同出資）の経緯と今後について話を伺った。



唐津市は、過去石炭生産を主要産業の一つとして、経済発展し、火力・水力発電所を抱え、エネルギー産業に深く関わってきた。現在は、民間による太陽光発電や、風力発電施設が多く設置されている。平成24年度に再生可能エネルギーの導入等による低炭素社会づくりの推進に関する条例を制定し、取り組みについて視察した。



市民からの 請願・陳情

平岡大排水路の整備 に関する請願書

全会一致で採択

請願趣旨

広域農道から、市道三箇・永地線沿いに敷設されている、平岡大排水路について、全面整備を求めるとのことです。

大雨による崩落や、崩落による電柱の傾き、また法面の高低差が大きく、水利組合では草刈りなどの管理が困難です。

当請願は、本会議で採択後、市長に請願書を送付し、処理経過と結果について日28年9月定例会までに報告するよう求めました。

平岡大排水路 電柱も傾いてきています



安全保障関連2法案の廃案を求める 意見書採択についての請願書

賛成少数で不採択

請願趣旨

国の機関に対し、戦争につながる危険性のある安保関連2法案の撤回・廃止を求める意見書の提出を求めるものです。

賛成



◇戦争法は、法律の専門家が憲法違反と表明し、憲法が国家を縛るという立憲主義を根底から覆すもの。アメリカの戦争に加担し、日本の平和と国民の命を危険にさらす戦争法に断固反対するため請願に賛成する。

◇連日国会前であらゆる人たちが九条を守れと夜中まで声をあげている中押し通した。国の専権事項というが、遠くない将来、袖ヶ浦市民が戦死するかもしれない。戦争への道を食い止めるためにも本請願に賛成する。

反対



法案自体が大変複雑なため、引き続き国民にわかりやすく説明する努力が必要だが、この法案は日本の安全保障環境が厳しさを増す中、隙間のない安保体制を整備することで戦争を未然に防ぐための法案。一地方自治体の議会として動向を見守りつつ対応すべきと考えるので反対する。

JR路線の利便性向上と地域 住民の足確保に関する陳情

賛成少数で不採択

陳情趣旨

JR千葉支社に対して、運転の取りやめ・減便となる列車の復元やさらなる列車の増便・接続の改善などJR路線の利便性向上と利用者・地域住民の足を守るため、利用者・市民の立場に立った「JR営業施策」実現のため積極的に働きかけるよう求めるものです。

賛成



久留里線での区間で5時間以上電車がなく、学生や高齢者が困っている実態がある。すでに要請済みだから陳情しなくていいというのは違う。JRに対しては、いろいろな方面から何度でも改善を訴えていかないと、今後にもさらに利用しづらい駅が増えると考えられるためこの陳情に賛成する。

反対



市は、JR東日本や国土交通省に対して、久留里線活性化会議も新たに立ち上げた。公共性が高いとはいえず、株式上場企業の経営の根幹に問いかけるのは株主の権利であり、市が営業施策に対して働きかけを行うことは適切でないと考えられるため反対。

緊急に介護報酬の再改定を求め る陳情書

賛成少数で不採択

陳情趣旨

介護事業者と介護労働者が充実したサービスを提供できるよう緊急に介護報酬を大幅に引き上げ、介護報酬の引き上げが住民・利用者の保険料・利用料負担増につながる措置を取ることについて意見書の提出を求めるものです。

賛成



介護事務所アンケートでも経営が悪化、減収と回答した事業所が約65%。今回の介護報酬引き下げは介護保険制度を窮地に追いやるもの。適切な課税措置を実施し、国負担を実施することは可能だと考えるので賛成する。

反対



介護保険制度の持続可能性を考えた場合、制度内で支え合うべき。介護サービスの縮小につながるような報酬改定は避けるべきだが意見書の提出は適当でないと考えるので反対する。

安保関連法案の慎重審議を求め る意見書提出を求める陳情

陳情人取下げ

付託された総務企画常任委員会では、賛成多数で採択となりましたが、陳情人から取下げられました。

根形ニコニコ教室 本会議傍聴



9月9日(水)一般質問2日目、根形公民館「根形ニコニコ教室」の皆さんが、本会議を傍聴されました。

「1人では来にくいけど、こういう形で来ることができて良かった。」「面白かったので、始めから最後まで聞いていても良かった。」「年1回ぐらい毎年教室で来ても良いかも。」、嬉しいお声をいただきました。

また、講座生以外の方々も、たくさん傍聴いただきありがとうございました。

当選議員決定 10月25日市議会議員補欠選挙

投票率 48.28%
前回市議選(58.25%)より
9.97ポイントダウン
市議補選では過去2番目の低さ

平成27年10月25日(日)に行われた市議会議員補欠選挙。立候補者4名のうち、次の2人が新しく市議会議員に当選しました。

議員数は定数の24人となりました。なお、議員定数条例の改正により、平成28年10月に予定されている市議会議員一般選挙から議員定数は22人となります。



山口 進 (60)

蔵波 1233-5
TEL.62-0466



山下 信司 (66)

久保田 2813-2
TEL.62-2994

表紙の写真から

10月4日、日曜日に行われた秋祭り。毎年10月の第1日曜日に行われている、蔵波八幡神社、久保田八幡神社の例大祭です。当初、蔵波は10月1日、久保田は10月15日に行われていましたが、生活環境の変化により現在の開催日となりました。干拓される前は海にも鳥居が建っており、大神輿を担ぎながら鳥居を3回回っていたそうです。遠浅とはいえ満潮時は腰上まで浸かってしまい、背の低い人はお神輿にぶら下がっていたとか。



ほまお
お浜下り～『袖ヶ浦市史 自然民俗編』より～

12月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
11/22	11/23 勤労感謝の日	11/24	11/25	11/26	11/27 本会議 10:00～	11/28
11/29	11/30	12/1 一般質問受付 議会運営委員会	2	3	4 総務企画 常任委員会	5
6	7 文教福祉 常任委員会	8 建設経済 常任委員会	9	10	11	12
13	14 本会議 (一般質問) 9:30～	15 本会議 (一般質問) 9:30～	16 本会議 (一般質問) 9:30～	17 本会議 (一般質問 予備日)	18 本会議 10:00～	19

*一般質問通告一覧表は12月3日頃、ホームページに掲載する予定です。
*12月定例会の予定は、11月20日(金)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(62-3450)へお問い合わせください。

